

技術者のスキル向上につながるピア・レビューに進化させる仕組み

Use of peer-review which will lead to improvement in technical skills for engineers.

竹下 千晶 [takesita@dcinc.co.jp] 株式会社デンソークリエイト
山路 厚 [atsushi_yamaji@densotechno.co.jp] デンソーテクノ株式会社

発表要旨：

過去に取り組んできたトップダウンでのプロセス改善は、やらされ感のもと形式的・表面的な活動に陥ってしまった(失敗経験)。その過程で、プロセス改善の本質が“人を育てること”にあると気づき、“人を育てる”ことを第一義とした「トレーニング指向アプローチ」によるプロセス改善に取り組み、徐々に品質も向上してきた。しかし、その理念に立ち返り「それで人は育ったのか？」と自問すると、若手技術者が日々の業務を通して思うように育っていないように感じられた。

経験上、チームで技術要素を取り扱う活動にこそ、日々の業務の中でスキルが向上し、人が育つ鍵があるはずと考え、ピア・レビュー活動に着目・調査したところ、「レビューは十分に実施しているにも関わらずスキルが向上していない」という予想外の状況に陥っていた。従って、ピア・レビューの量ではなく、質・取り組み方(内容)に問題があると考えた。

そもそも、「ピア・レビューによってスキルが向上する」というのは、“なんとなく”という感覚的な論理であり、明確な根拠を持っていなかった。そこで、まず、「レビューによってスキル向上ができる」メカニズム(根拠)を明確にし、次に、そのメカニズムを活かしたレビューを現場で実践するための仕組みを構築する方式で取り組んだ。

本発表では、ピア・レビューを通して“人が育つ”メカニズム、それに基づいて構築した仕組みとその効果を紹介する。

キーワード：

ピア・レビュー、スキル向上、人材育成、トレーニング指向

想定している聴衆

技術者の育成や OJT のやり方に悩んでいる方

ピア・レビューがあまり効果的にできていないと感じている方

発表者の紹介（全角 100 文字）：

竹下 千晶：(株)デンソークリエイト 現場改善推進室 デスク

現場主体のプロセス改善を推進する組織で、SQA・SEPG の役割と、現場向けの各種トレーニング開発および講師を担っている。